



西宇和みかん

ようやく梅雨明け！ 夏期生産対策へ！



四国地方は平年より12日遅い梅雨明けとなり、梅雨期間中の降水量は853mm、平年の2倍強。大きな被害はなかったものの、今後の果実品質への影響が懸念される。各地区、生産対策として摘果モデル樹やマルチモデル園を設定して、高品質生産を展開。果実肥大は、前回6/20時点で引き続き“旺盛”。現時点で摘果を控えた着果ストレスと、マルチ被覆による水分ストレスを与え、品質向上を狙うとともに、好天が続くこととコロナ収束を願う。

品種名	横径(mm)	平年比(%)	縦径(mm)	平年比(%)
早生温州	36.4	104	33.7	102
南柑20号	34.8	104	31.8	103
宮内伊予柑	47.3	109	48.1	109
不知火	41.3	106	42.8	104
清見	43.4	108	43.0	110

7/20肥大調査結果

